学校番号	T3009

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	２単位	年次	４年次
使用教科書	改訂版　私たちの歴史総合（清水書院）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

学び直しの観点から小中学校で身につけておくべき事柄を復習しながら、人間と社会のありかたについて考え、現代の諸課題をわかりやすく学習します。授業に興味が持てるようより身近な話題を提供しつつ、自分事として考えられるよう日々の生活と関連させながら授業を展開します。
具体的にはICT機器（chromebook）の利用を効果的に取り入れるとともに、プリント教材にもルビをふり、表現も平易な表現とします。そして、単元ごとに問いを設け、現代社会の問題点を自らの問題として考え、その解決方法についても考察することで、自身の考えを構築していきます。
単元ごとにおこなう調べ学習では、情報を精査する力や浮かび上がった疑問を解決しようとする姿勢を養います。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに，調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
地理や歴史に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
地理や歴史に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土や歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり，考察，構想したことを効果的に説明している。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	近代化と私たち	(1)18世紀までの世界 ①近世の日本と世界 ②18世紀の中国とアジア貿易 ③18世紀のイギリスとアジア，アフリカ	a:18世紀のアジアの経済と社会を理解している。 b:18世紀のアジア諸国における経済活動の特徴，アジア各地域間の関係，アジア諸国と欧米諸国との関係などを考察し，表現している。 c:18世紀のアジアの経済・社会に関して，課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	授業プリント
		(2)工業化と世界市場の形成 ④産業革命による経済発展と社会の変化 ⑤世界市場の形成とイギリスによるアジア進出 ⑥日本の開国とその影響 (1)国民国家と立憲体制 ⑦二つの市民革命と近代民主主義社会の成立 ⑧国民統合とナショナリズム ⑨明治維新期の日本と世界 ⑩近代国家への移行と憲法の制定	a:立憲体制と国民国家の形成を理解している。 b:アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，政治変革の特徴，国民国家の特徴や社会の変容などを考察し，表現している。 c:国民国家と立憲体制に関して，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	授業プリント
		(2)帝国主義とアジア，アフリカの変容 ⑪列強による帝国主義 ⑫帝国主義がアジア，アフリカにもたらしたもの ⑬日清戦争とその影響 ⑭日露戦争	a:列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解している。 b:アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，帝国主義政策の特徴，列強間の関係の変容などを考察し，表現している。 c:列強の帝国主義政策とアジア・アフリカの変容に関して，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	授業プリント
後期	国際秩序の変化や大衆化と私たち	(1)第一次世界大戦と国際社会 ①第一次世界大戦 ②社会主義革命 ③国際協調体制 ④アジアの民族運動	a:第一次世界大戦の特質・展開，国際協調体制が構築された経緯やその展開の特徴，日本とアジア及び太平洋地域の関係を理解している。 b:大戦後の日本とアジア及び太平洋地域の関係の変化や軍縮条約・不戦条約など国際協調体制の特徴などを考察し，表現している。 c:国際社会の一員として，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	授業プリント
		(1)国際協調の挫折と２度目の世界大戦 ⑧世界恐慌 ⑨ファシズムの台頭 ⑩日本の大陸進出 ⑪第二次世界大戦	a:当時の政治制度の特性や国際情勢，第二次世界大戦の展開を理解している。 b:各国の世界恐慌への対応の特徴，国際協調体制の動揺の要因などを考察し，表現している。 c:国際社会の一員として，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる現代的な諸課題との関わりを主体的に追究しようとしている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	授業プリント
		(2)世界大戦がもたらしたもの ⑫アジア太平洋戦争 ⑬戦争が変えた人々のくらし ⑭戦後世界の新たな枠組み ⑮敗戦後の日本とアジア ⑯冷戦下の東アジア	a:第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解している。 b:第二次世界大戦の性格と惨禍，第二次世界大戦下の社会状況や人々の生活，日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを考察し，表現している。 c:核国際社会の一員として，過去の日本とアジア諸国との関係を認識し，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	授業プリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度